

キャラクター名 ヴァルター・ブラン	プレイヤー名
----------------------	--------

種族	ティエンス	種族特徴	通じ合う意識		
生まれ	神官	性別	男	年齢	15
冒険者Lv	13	経歴	絶対に知られたくない秘密がある		
経験点	1940		己に何らかの誓いを立てている (いた)		
		自分のモノでない記憶がある			

技	7	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
		器用度	10	15	専	32	5	ファイター	9		
体	12	敏捷度	9	1	専	17	2	プリースト/奈落の盾神イヴ	13		
		筋力	4	15		31	5	セージ	3		
心	9	生命力	8	6	1	27	4	エンハンサー	1		
		知力	10	13		32	5	ライダー	5		
		精神力	11	7	1	28	4				

戦闘特技		タフネス	2122p	ルーンマスター	1B34 p	魔法拡大/数	1-289p	魔力撃	1-292p	武器習熟A/フレイル	1-281p	武器習熟S/フレイル	1-281p	命中強化	2-230p	頑強	1-279p	超頑強	2-228p	
			p		p		p		p		p		p		p		p		p	

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
神紀文明語		○
魔神語	○	
魔動機文明語		○
魔法文明語		○

練技/呪歌/騎芸/賦術	
キャッツアイ	
騎獣強化+	
高所攻撃	
探索指令	
攻撃阻害	
人馬一体	

名誉アイテム	点数
冒険者ランク[ダガー]	20
二つ名	
冒険者ランク[始まりの剣]	1000
専用武器	
専用盾	
専用鎧	
専用装飾品 (MP)	
専用装飾品 (HP)	
名誉点 所持 354 /合計 1374	

技能	基本レベル	基本命中力	基本回避力	基本ダメージ
ファイター	9	14	11	14
グラブラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾		必要ランク				筋力	回避力	防護点
鎧	ドントレシアの堅忍鎧					22	0	8
盾	アステリアの守り					6	0	2
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)								
回避技能	ファイター	合計値			12	11		

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
血のヘビーフレイル	1H両	15	-1	2d+	15	10	17	20										
命時、HP1回復																		
デーモンスレッシャー	1H	24	-1	2d+	15	9	17	34										
				2d+														

一般装備品	(消耗チェック)
冒険者セット	○□□○□□
情報代	○□□○□□
魔晶石 (3点) x3	○□□○□□
住民票	○□□○□□
盗賊ギルド	○□□○□□
宿泊代 (飯代) 累計	○□□○□□

アビスシャード(共有)x3	○□□○□□
ビスクーネ許可証	○□□○□□
地雷原の地図	○□□○□□
魔晶石 (14点) x5	○□□○□□
	○□□○□□
所持金	8879 G
預金・借金	G

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP
3 m	19 m	57 m	2d+	12	11
					113

魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP
2d+	10/8	2d+	0	69
		2d+	17	2d+
			19	

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
神聖魔法	13	19			

装備品	説明
頭 ラル=ヴェイネの羽冠	手番終了時、MP9消費で1d降り、出目5、6で追加主動作
耳 聖印	ピアス
顔 ヴァイスマスク	魔神相手に回避、精神抵抗+2 逃げられない。
首 カースレベリオン	魔神へのダメージ+3。魔神からのダメージ-3
背中 スマルティエの風切り布	1Rの間、命中・回避+2
右手 正しき信念のリング	精神抵抗+2
腰 ブラックベルト	防護点+1
足 ラル=ヴェイネのダクフルカー	魔力+1 足場が悪い
その他スマルティエの銀鎧	その他部位追加

装備品	説明
左手 ラル=ヴェイネのマナリング	ダメージ魔法のダメ+2
スマルティエのヘッドバンド	HP回復時、MP1点回復

その他メモ	自動失敗チェック
・我が強く誇り高い性格	○□□□⑤
・大の甘いもの好き	○□□□⑩
・魔神絶対許さないマン	○□□□⑮
約3000年前	○□□□⑳
ヴァルター・ブラン 人間 15歳	○□□□㉑
平凡な村で生まれ普通の家庭に育てられたヴァルターには妹がいた	○□□□㉒
純粋爛漫で兄思いの妹はヴァルターにとって宝のような存在だった。	○□□□㉓
しかし突然現れた魔神に妹を生贄に選ばれてしまい、村人に助けを求めるが、強大な魔神相手に為す術も無く、ただ絶望するだけだった。	○□□□㉔
そして刻限の時。抵抗虚しく、妹は連れて行かれるが、ヴァルターは決心し無謀を承知で一人で奈落へ助けに行った。	○□□□㉕
…が既に遅く、妹は食われた後だった	○□□□㉖
絶望に打ちひしがれる間もなく、魔神の手でヴァルターは体の半分を食いちぎられ、意識を失った。	○□□□㉗